

# MPD

# VISION

警視庁組織運営ビジョン

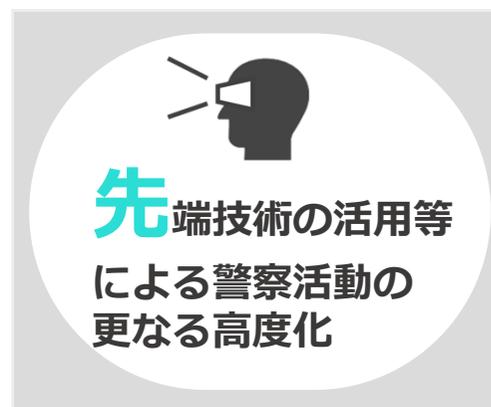
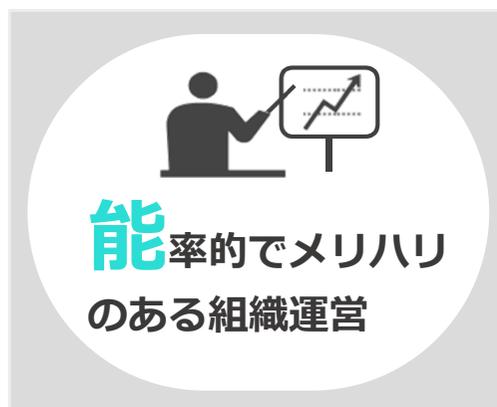
2024.12



# 1 ビジョン策定の趣旨

少子高齢化の進行や既存の組織の枠を越えた事案の増加など、目まぐるしく変化する社会情勢の中、複雑化する治安課題に対して警戒の空白を生じさせることなく、的確に対処していくために、今後の当庁の組織運営の指針を策定するもの。

## ●警戒の空白を生じさせないための組織運営の指針～警察庁



# 2 ビジョンの背景

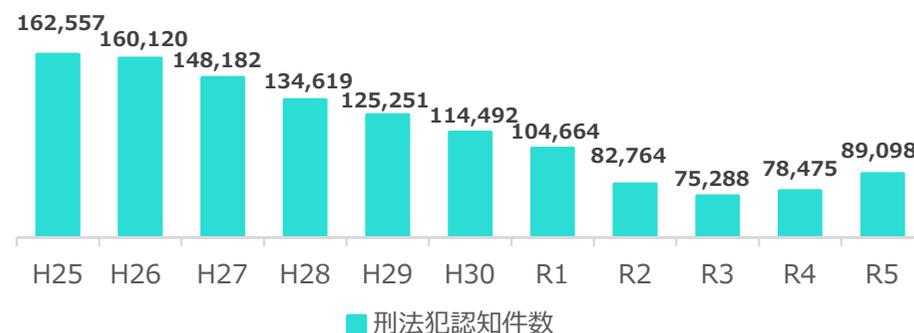
人口減少・少子高齢化が進行する中、都内の人口は大きく変化せず、むしろ、高齢化の進行により、高齢者を取り巻く警察事象の増加など、警察負担が重くなる分野も想定される。

治安情勢を見ると、都内における刑法犯の認知件数や交通事故の発生件数は、統計上、減少傾向にあるものの、犯罪に関しては、その舞台・手段が現実社会からサイバー空間に広がっていること、いわゆる「闇バイト」の横行など、犯罪を執行する心理的・物理的ハードルが下がっていることなど、看過しがたい治安構造の変化が認められている。

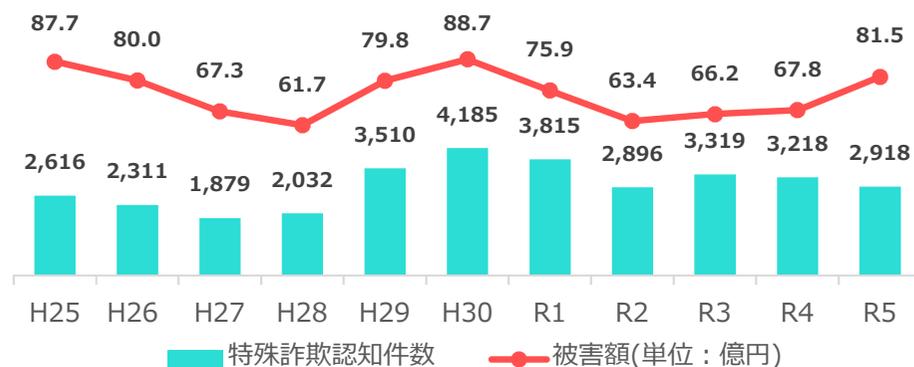
さらには、近年、自然災害の激甚化・頻発化の傾向が顕著に見られ、首都直下型地震や火山の噴火による降灰被害、河川の氾濫等の風水害が現在の危機となっている。

以上のような課題に的確に対処していくためには、3つの着眼点から重点的な取組を推進していく必要がある。

## 刑法犯認知件数



## 特殊詐欺被害額・認知件数



## 交通事故件数



まず、「人的基盤の強化」である。組織の多様性が求められる中、多彩な能力や豊富な知見を有する人材を確保・育成することが必要であり、個々の能力や知見を十分に高められるよう、働きやすい職場環境を構築する。

次に、「業務の合理化・効率化」である。前例踏襲を排した体制や業務の見直しを適切に行うほか、先端技術・デジタル技術の活用等により、業務の合理化・効率化を徹底的に行い、能率的でメリハリのある組織運営を推進する。

さらに、「変化し続ける情勢への対応」である。警察事象の主体や行為の態様が一層複合的となるところ、こうした構造の変化に対応するため、部門の垣根を越え、知識、専門性の高い人材を供給する仕組みを構築し、各部門が有する専門性の有機的な結合により、組織の総合力を最大限に高め、高度な事態対処を実現していく。

ビジョンの3つの着眼点については密接不可分の関係にある。

当庁の運営は、個別の課題に対処する上でも、常にそれらの相互作用を念頭に置くべきものであり、その可視化こそがビジョン策定の所以である。

### 3 重点推進項目

#### (1) 人的基盤の強化

##### ア 多彩な能力や豊富な知見を有する人材の確保・育成



#### 各種採用制度 の見直し

社会人経験者を採用する仕組み、受験可能年齢の引下げ（大学3年次から受験可能）、任期を定めて高度な専門的知識・経験を有する人材を採用する制度を構築していく。

経験者採用

受験可能年齢の引下げ

任期付採用



#### 部門間での人 事交流

部門の垣根を越えて、多様な知見を有する幹部職員を育成するとともに、各部の連携を強化していくことを目的として、一定の階級にある者を制度的に未経験分野に配置して、個々のスキルアップや組織の活性化を図る。



#### 部内所属間で の人事交流

部内所属間で期間を定めた人事交流を行い、知識や経験に偏りのないエキスパートを育成する。



#### サイバー人材 の育成

全捜査員が一定のサイバーセキュリティ資格を取得するほか、捜査員の解析能力向上、高度人材の育成を図る。



### 専門人材の任用・給与体系の見直し

サイバー等高度なスキルを有する人材のキャリアパスや給与処遇等について、東京都における動向を踏まえ検討、協議していく。



### 魅力ある警察学校教養の実現

学生指導要領の随時見直し、学生相談室の設置等により、魅力ある警察学校教養を実現する。

## イ 働きやすい職場環境の構築



### 時勢を捉えた両立支援制度とサポート体制の確立

育児介護休業法や次世代育成支援対策推進法が改正され、今後、所定外労働の制限（残業免除）の対象拡大などが、順次施行となる。これらの法改正を捉え、さらに今後の法改正の都度、両立支援制度や組織としてのサポート体制を構築していく。



### 人を大切にする組織文化の形成

更に魅力ある組織を目指して、会議から日常のコミュニケーションまで、個々の心理的安全性を高め、気兼ねなく自分の考えや思いを伝え合える組織風土を醸成する。



### 職員の声を反映した勤務環境整備

各種施策や取組に職員の声を反映することで、真に効率的で魅力ある勤務環境を整備していく。

職場の声提案制度

ワークショップ

目安箱の設置

青年警察職員グループワーク



### 軽量型端末の整備

業務遂行に必要な機能を1台に集約した統合端末を配布し、いつでも、どこでも、様々な状況に対応できるデジタル基盤を構築していく。制約が多い従来の各種端末を、新たなデジタルツールとなる自由度の高い軽量型端末に順次移行する。



### 自宅型テレワークの拡充

統合端末を配備するなど、幅広い職員が柔軟な働き方ができるよう勤務環境を整えていく。

## (2) 業務の合理化・効率化

### ア 前例踏襲を排した業務の合理化・効率化



### 各種システムの統合

親和性の高いシステムの統合を進め、業務の合理化・効率化を進める。



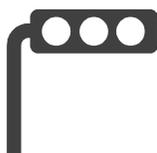
### 現場支援体制の強化

ウェアラブルカメラ、スマートグラス、P III端末等の活用により、現場支援体制を強化していく。



### 分析システムの全庁的統合

現在、各部が独自に保有している分析システムについて、全庁的分析システムへの統合を視野に、効果や課題を検証しながら、調査、研究を進めていく。



### 交通指導取締り等の在り方の見直し

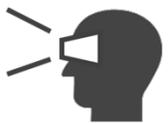
運転者に違反をさせない環境づくり及び取締の合理化・高度化を推進し、限られた警察力により交通事故抑止の実効性を確保する取締り運営を実現する。

## イ マンパワーのみに依存しない体制の構築



### AI技術の活用

- ✓ 災害検知と地図生成技術の連携による災害対応の高度化
- ✓ 複数の携帯電話データの解析・分析
- ✓ 交通管制システムの更なる高度化
- ✓ 分析システムの高度化
- ✓ 生活安全相談業務等の合理化



### デジタル技術 の活用

VR、MR、AR、メタバース等のデジタル技術を活用した各種教養の高度化や3D技術を活用した現場再現など捜査活動の合理化を進めていく。



### データの利活 用

様々なデータを組み合わせることで可視化・分析するなどデータドリブンな警察運営の浸透を図り、限られたリソースを最適化し、業務の高度化、効率化を推進する。



### ICタグ等、先 端技術を活用 した物品管理

ICタグを活用した資機材管理のほか、先端技術を活用した物品の管理について検討を進めていく。

## (3) 変化し続ける情勢への対応

### ア 異なる部門間における連携



### 匿名・流動型 犯罪グループ に対する戦略 的な取締り体 制の確立

グループの活動実態を総合的に分析するための実態解明、同グループの主要メンバー等を取り締まるための事件検挙に関して、部門間連携による漏れのない情報共有、部門を越えた人的リソースの重点投入を可能とする体制を構築する。



### 特殊詐欺連合 捜査班（T A I T）による 道府県警察と の共助体制の 確立

令和6年4月からT A I Tを設置し、全国警察との共助体制を確立して特殊詐欺対策を推進しているところ、特殊詐欺対策にとどまらず、広域的に行われるSNS型投資詐欺やロマンス詐欺への対策等についても推進していく。



### 暗号資産関連 事件への対処 力強化

サイバーセキュリティ対策本部において「暗号資産解析チーム」を設置し、暗号資産の解析による捜査支援や、研修等により解析・分析能力を向上させ、暗号資産関連事件への対処力を強化する。



### 部門横断的な ローン・オ フェンダー等 対策のための 体制の確立

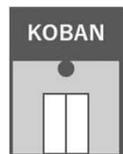
昨今の国内外の事案を踏まえ、関連情報が一元的に集約されるよう部門横断的な体制を確立していく。

## イ 情勢の変化に対応した柔軟な組織の統廃合とパワーシフト



### ドローン等先端技術関連業務の効率的運用

想起される事態（地震・噴火等）に的確に対処するため、新たな資機材の導入や人員配置の見直しなど、各種対策の更なる効率化・高度化を推進していく。



### 交番の運用等地域警察活動の最適化

管内の治安情勢や人員体制に応じた交番の弾力的な運用等、より柔軟な地域警察の運営を図ることができるよう、交番の勤務制・人員配置等の在り方を見直す。



### 留置施設の統合運用

各警察署の留置施設を統合していく運用について、施設整備計画等とあわせ、計画的に検討を進めていく。

## 4 実現までのプロセス

重点推進項目には、短期に実現可能なものから、中・長期的な検討を要するものまで、列挙しているところ、喫緊の課題に的確に対応するため、早期の実現を図るとともに、随時、時勢を捉えて所要の改善を加え、常に最適化された組織運営をもって、首都東京の治安確保に邁進することとする。

